



第21号

アド連だより 令和元年12月20日



発行：全日本青少年育成アドバイザー連合会

編集：広報委員会



令和元年度
第3回理事会
専門委員会
開催

議論を重ねる理事・委員の皆様

理事会峠会長挨拶

令和元年11月25日、26日と開催された内閣府中央研修大会への参加ご苦労様ございました。日頃から私達アドバイザーは、より良い青少年の健全育成支援活動を行うために、国や県そして市町村の関係機関から高度で幅広い多くの学びの機会を頂いております。この学びを少しでも実践するために、全日本青少年育成アドバイザーの理事会並びに専門委員会を開催致します。

代々の会長方が築き上げられた土壌を耕し、また整備して確固たる会の持続発展のために、各委員の皆様の活発な意見を賜りたくお願い致します。会長としての私の役割は、代々の会長が築いてこられたアド会を成長発展させて次の会長へ引き継ぐ事だと認識しております。しかし、長年に亘る継続審議の活動を見直す時期でもあるとのご意見もあります。

青少年を取り巻く環境の変化は速いです。この変化をキャッチし、先導出来るよう充実した理事会となります様宜しくお願い致します。

後継者育成委員会報告

都道府県で開催される入門コースを受講できない方のために、令和2年度から「アドバイザー養成入門通信講座」を実施します。「子どもと若者と共に」「共に育つ喜び」の必携の書を熟読していただき、レポートの提出を受けて認定委員会で審査いたします。

アドバイザー養成講習会開催のご案内

開催日時：令和2年2月14日（金）～16日（日） 2泊3日
開催場所：国立オリンピック記念青少年総合センター（センター棟）
参加費：17,000円 募集定員：70名 詳細はアド連ホームページで確認ください

認定委員会報告

第1期から7期まで184名を認定した。次の3名の方が新たに認定されました。

- 愛媛県 久居 友子 様 ● 滋賀県 山元 亮太 様
- 滋賀県 藤田 健 様

アドバイザーとして、益々のご活躍を期待いたします。

認定おめでとうございます

広報委員会報告

- 1 アド名刺の活用・・・ホームページ掲載の名刺で作成し活用する
アド連名刺は、ホームページからダウンロードすることができます。
- 2 情報の共有化
SNSの活用・・・メッセージにて
「全日本青少年育成アドバイザー」に情報を提供しています（非公開）
- 3 都道府県アド会の活動を把握するため事務局で実態調査を実施した。

伸びよう 伸ばそう 青少年
〇〇県青少年育成アドバイザー協議会

Suzuki Ichiro
〇〇〇 鈴木 一郎

F 000 0000
〇〇県〇〇市〇〇〇〇〇〇番〇
TEL 090-0000-0000

全日本青少年育成アドバイザー連合会



理事会報告

- 1 第24回（令和2年度）総会・研究集会について
開催日時 令和2年6月21日～22日
開催場所 兵庫県神戸市 「舞子ビラ」
参加費用 一人 二万円
- 2 個人情報保護法について
都道府県アド会で会則などに「個人情報に関する事項」が規定されていないところは、早急に改正願います。規定がないと個人情報の収集ができなく法に抵触する恐れがあります。
- 3 都道府県アド会のない都道府県の3号会員が、2人以上いる場合は、会を設立していただき1号会員として入会することができます。
- 4 総務委員会・法人化検討・組織対策委員会の課題については、第4回理事会・専門委員会で検討します。



各アド会の様子

関東・甲信越ブロック研修

11月23日、時折の秋雨とともに冷え込むなか5度Cの大谷石採掘場跡を見学しました。深く広がる空間には彫刻や自然光などでより不思議な世界を作っていました。“るろうに剣心”等の映画撮影現場やイベントにも利用されている事にも驚きました。



香川県アド会

第1回 ビブリオバトル（知的書評合戦） IN 太田南

「人をおして本を知る 本をおして人を知る」

と き：2019年11月9日（土）13：30～15：00

ところ：香川県高松市太田南コミュニティセンター 2階ホール

主催：香川県青少年育成アドバイザー協議会 共催：高松市太田南地区コミュニティ協議会

●ルール説明

- ① 小学生の発表参加者が、読んでおもしろいと思った本＝お気に入りの本を持って集まる。
- ② 順番に、1人3分でお気に入りの本を紹介する。
- ③ それぞれの発表の後に、参加者（発表者・聴衆者）全員で、その発表に関する質問や感想を2分間行う。
- ④ すべての発表が終了した後に、『どの本を一番読みたくなったか？』を基準とした投票をすべての参加者全員各自1票で行い、最多票を集めた本を『チャンプ本』として選定する。

● ビブリオバトル(1人-発表3分+質問タイム2分=5分)

発表者=4年生5人・5年生1人・6年生1人聴衆者24人 事務局6人合計37人

● 開票作業-発表者による感想披露

ビブリオバトルは本の紹介コミュニケーションゲームで、日本全国に広がっている。香川県青少年育成アドバイザー協会としては、初開催であり、短期間での募集など、いろいろと混乱もあったが、共催コミュニティ協議会や関係小学校の協力を得て、無事開催できた。読書離れが進行するなか、子どもたちの読書活動への推進やコミュニケーション活動の充実を図れ、対話的、深い学びをめざす小学生への健全育成に役立つ。今後も香川県各地で開催しながら継続していく予定である。

島根県アド会

今回で10回目となる「島根県青少年育成アドバイザー養成講座（基礎研修）」を12月7日（土）～8日（日）島根県立青少年の家「サン・レイク」にて開催しました。当初は、島根県青少年育成アドバイザー連絡協議会の主催でしたが、現在は青少年育成島根県民会議との共催で行っています。

今回は、アドバイザーをめざす皆さんと現役アドバイザー計16名の参加がありました。県民会議会長や県青少年家庭課企画幹、県教育委員会指導主事・社会教育主事等を講師に、青少年育成の概論や法律、相談・支援、県民会議の活動等について、講義や演習を通して学びました。また、全日本アドの峠会長による講義や地元の若者・高校生の実践紹介もあり、最後にはまとめのワークショップを行いました。今回受講された皆さんは、今後、自主研修（地元で開催される青少年に関わる研修会への参加・レポート提出）を経てアドバイザーの仲間入りをされる予定です。

「秋田アド連」が（再）加入です！ よろしく！

「ウォー！怠け者はイネエガー」「親のユーゴドキガネ子はイネエガー」でお馴染みのナマハゲの里「秋田空港」に全日本アド連の山本顧問が降り立った。（令和元年12月7日）山里は真っ白の雪

時は正午を少し超えていた。まずは名物「キリタンポ」。比内地鶏の味にマイタケとセリが食欲をそそる。もちろん「あきたこまち」の焦げタンポが香ばしい。お隣さん二組目とも立ってもなお広島大会談義を挟み、おいしさを吟味するように頂く。「おいしいに決まっている」を実感。翌日はユネスコ遺産に登録なった本場ナマハゲの実際を体験する。山本顧問の口を塞いでくれたのはナマハゲの伝承・信仰心が伝わったのかも。

さて、今回山本顧問に訪秋頂いたのは、全日本アド連へ（再）加入を記念し、久々の「情報交換・懇親会」にご参加いただきました。無理は承知でしたが、嬉しい願いが叶ったのである。ありがとうございました

秋田アド連高橋会長の現状報告と山本顧問歓迎のことばで開会し、来賓秋田県民会議熊谷新会長のアド連への今までどりの協力のお願いと期待、山本顧問への感謝のことばがありました。山本顧問からは、秋田アド連への「激励のことば」として、【広島大会講義】の有難い部分をお話いただきました。前もって頂いた資料と広範囲にわたる熱弁に30分はあっという間でした。『子どもが伸びるチャンスを活かすために社会の責任、地域の教育力、子どもと一緒に何かを行おう！』等、社会の変化と協調、組織の必要性、活動事例、具体的手法等々、のご指導に、皆 何度も頭を振り続けました。今後の活動の展開に大きな示唆をいただきました。もう少し長時間・多人数に配慮する課題は残しましたが、（再）加入記念に免じていただきます。ご指導ありがとうございました。

帰りの昼食時に「再度のお越しありがとうございます。」とは？前日の印象が深かったのか、秋田美人のおもてなしか。

秋田アド連 会員 遠田 順夫

アド入門コース開催



8/25 愛知県アド会
豊田市青少年センターにて開催
新受講者18名参加



9/21 倉吉文化センターにて開催
鳥取アド



11/16 茨城県アド開催



11/9～10。東京会アド開催
講師の皆さん



11/24 広島県福山ふれ愛
ランドにて開催



12月7日(土)～8日(日)
島根県立青少年の家「サン・レイク」にて
島根県アド開催

都道府県アド会も後継者育成に向けた養成講習会を開催されている様です。ある県では、補助事業として開催され、また、「子ども若者と共に」や「活動事例集」を活用して、アドバイザー自ら講師を務めるなど創意工夫されています。

開催されていないアド会は、会長又は事務局までご連絡ください。お手伝いいたします。

都道府県青少年育成アドバイザー会活動

活動名称	連携事業	単独事業	その他
北海道青少年育成アドバイザー連絡協議会		●10/12 札幌市内で総会・懇親会開催	
岩手県青少年育成アドバイザー連絡会	県や県民会議から子ども若者支援団体として認定を受けている。	会として事業はしていない	岩手県子ども若者支援ネットワークに名を連ねて、個々に母親支援や非行少年支援、被災地支援自分の立ち位置で活動している。
秋田県青少年育成アドバイザー連絡協議会	30年度は、県民会議の事業に参加	●12/7 情報交換会・懇親会を開催	
宮城県青少年育成アドバイザー連絡協議会		●11/16県立青少年会館にてアド養成講習会開催	
茨城県青少年育成アドバイザーの会	行政や県民会議と以前から連携活動を実施	●11/23 栃木県青少年センターにて、関東・甲信越ブロック交流会開催(栃木・埼玉・東京の3会参加)	
栃木県青少年育成アドバイザーの会		●7/7既存&入門者を対象に「自分を見つめる」をテーマに寺子屋式研修会開催 9名参加 無料	
埼玉県青少年育成アドバイザー会議		●11/6 「テレジンの幼い画家たち」をテーマに寺子屋式研修会開催 8名	
千葉県青少年育成アドバイザーともしびの会		●11/9～10 アド養成講習会開催 新1名 既7名参加	
青少年育成アドバイザー東京会	協賛事業2件実施		●会員数14名 ●会費2000円 ●アドの高齢化
富山県青少年育成アドバイザー協議会	県民運動推進本部に加入して活動		個々に学んだことを活動できる場で発揮できたいと考えている。 ●会員数5名 ●会費0円
石川県青少年育成アドバイザー協議会	●5/12春日井市落合公園で開催の「わいわいカーニバル」で情報モラルを発信した。紙芝居とカルタのブースを出展 ●7/25岡崎市愛護センター「青少年の非行・被害防止に取り組み夏季県民運動該当キャンペーン」4名参加 ●11/1 県及び県民会議主催の「子ども若者育成支援県民運動強調月間該当キャンペーン」に4名参加		
愛知県青少年育成アドバイザー連絡協議会	●少年主張大会参加 ●家庭の日発表会参加	8/25 「アドバイザー入門講座」開催 参加者18名 スタッフ アド11名 「子ども若者と共に」を資料に活用	●3月初旬に岡崎市にて第12回愛知県青少年育成アドバイザー研修会を開催予定 ●会員数72名 賛助会員4名
青少年育成アドバイザー岐阜県連絡協議会	●少年主張大会参加 ●家庭の日発表会参加	●ホームベージュの運用 ●研修会の開催(1泊2日)	●会員数46名 ●会費 2000円
青少年育成アドバイザー滋賀の会	●青少年いいネット京フォーラム参加 ●SKYふれあいフェスティバル参加 ●街頭啓発活動参加 ●ガールスカウトフェスタ参加		10/11内閣府「近畿ブロック研修会」1名参加
京都府青少年育成アドバイザー協議会	2/11第3回紀州っ子アドベンチャーフェスタ2019参加 「ストロ一笛作り」を体験させた。 紀の川市貴志川分会長として、中学校の支援活動を実施	●宇治市野外活動センター等で指導員として活動 ●京都海洋センターで指導員として活動 ●子供に残せる社会をつくる会役員として活動 ●のぞみ会役員として青少年育成活動	●10/1内閣府「近畿ブロック研修会」1名参加
兵庫県青少年育成アドバイザー協議会		●10/27 第23回メッセージ大会開催 高校生から高齢者まで13名発表 ●1/18養成講習会開催予定 受講料三千円	10/1内閣府「近畿ブロック研修会」4名参加 ●会員数22名
和歌山県青少年アドバイザー会	●県民会議の役員・指導員として、大会の運営、少年小主張大会の審査員、研修会の講師等の取組	青少年基本法制定要望の実施	●10/1内閣府「近畿ブロック研修会」5名参加
鳥取県青少年育成アドバイザー協議会		●9/21養成講習会の開催「子ども若者と共に」を活用 受講者15名 スタッフ6名 受講料三千円	今後、「受講者を仲間にとり迎える」が課題として取組を始めている
鳥根県青少年育成アドバイザー協議会		●12/7・8 鳥根県青少年育成アドバイザー養成講座(基礎研修)開催	
広島県青少年育成アドバイザー協議会		●11/24 福ふれ愛ランドでアド養成講習会開催 18名参加	
山口県青少年育成アドバイザー連絡協議会			
徳島県青少年育成アドバイザーの会			
香川県青少年育成アドバイザー協議会	11/9 第1回 香アド会 ピアリオバトル(書評合戦)IN大田南開催 小学高学年生から参加者を募集し、3分以内に本を紹介し、聴衆者と意見交換を行い、投票でチャンプ本を選定。 ●読書・活字離れの軽減につなげ、コミュニケーション能力の育成が図られ、人間関係づくりへの効果が現れる		
愛媛県青少年育成アドバイザー協議会	10/19 「みんなの生活展」へのブース出展 チラシやありがとうシール配布、しおりづくり体験の実施	7/28アド養成講習会開催(入門コース) 13名受講 受講料三千円	●9/29「被災支援のための行政・NPO等の連携協働研修会」への参加 ●11/2「愛媛県地域協働ネットワーク構築支援事業 第1回中予圏域研修会」参加
高知県青少年育成アドバイザー協議会			

秋季善行賞受賞おめでとうございます



- ・ 愛知県 成瀬 眞佐子様
 - ・ 兵庫県 兵庫県 飯屋 美代子様
 - ・ 広島県 広島県 内山 幸光様
 - ・ 徳島県 徳島県 吉川 英治様
 - ・ 香川県 香川県 星川 叔子様
- 青少年育成に功労があり、ア
ド連から推薦致しました。次
方が、受賞されました。
おめでとうございます。

受賞者の声

この度、一般社団法人「日本善行会」の令和元年度秋季善行表彰を受賞させていただきました。

授賞式は11月30日（土）13時から明治神宮参集殿において開催されました。

「公共生活への貢献」「事故防止」「環境美化」「青少年指導」「社会福祉」「自然と文化財愛護」の分野において478名の多くの皆さんが全国から表彰されていました。

その規模の大きさに驚くとともに全国では大変多くの人たちが頑張っていることに感動しました。私も「青少年指導」の分野で受賞させていただき嬉しく思いました。

善行表彰名簿の「あとがき」に善行は、【言うに易く、行うは難し。】どんな立派な主義主張でも、実際に行わなければ何にもなりません。

善行会は、【政治や宗教、思想をこえて、明るく住みよい社会をつくるために同じ志を抱く人々と結びあいよりよい環境をつくることを目的としております。】と書かれています。私たち青少年育成アドバイザーも活動することに価値があると信じて頑張っています。

受賞者の中には、80歳代の方も多くおられました。私も厳かな明治神宮の参道を歩きながら、「これから」「これから」と思った次第です。今回の受賞、誠にありがとうございました。

広島県青少年育成アドバイザー協議会 内山幸光

日本善行銅章を受賞し、このうえない喜びと感謝の気持ちでいっぱいです。

青少年育成アドバイザー第6期生として認定されて以来、たくさんの人たちと協力して活動してきました。

青少年の健全育成・非行防止はもちろん、人権擁護委員、レクリエーション指導者として、香川県立図書館・高松市立図書館で、開館以来、紙芝居会を現在も続けています。

子どもたちとのふれあいは私の元気のもとです。来年は卒寿を迎えますが、「笑顔の数だけ この指とまれ」をモットーに、自分にできることを、仲間とともに続けていきたいと思っています。

受賞を機に新しい出会いも楽しみです。今までともに行動してきた方々に心よりお礼申しあげます。ありがとうございました。

星川叔子

内閣府中央研修大会に参加して学んだこと

縦・横のネットワーク

子供・若者育成支援推進大綱(平成28年2月19日子ども・若者育成支援推進本部決定) 抜粋

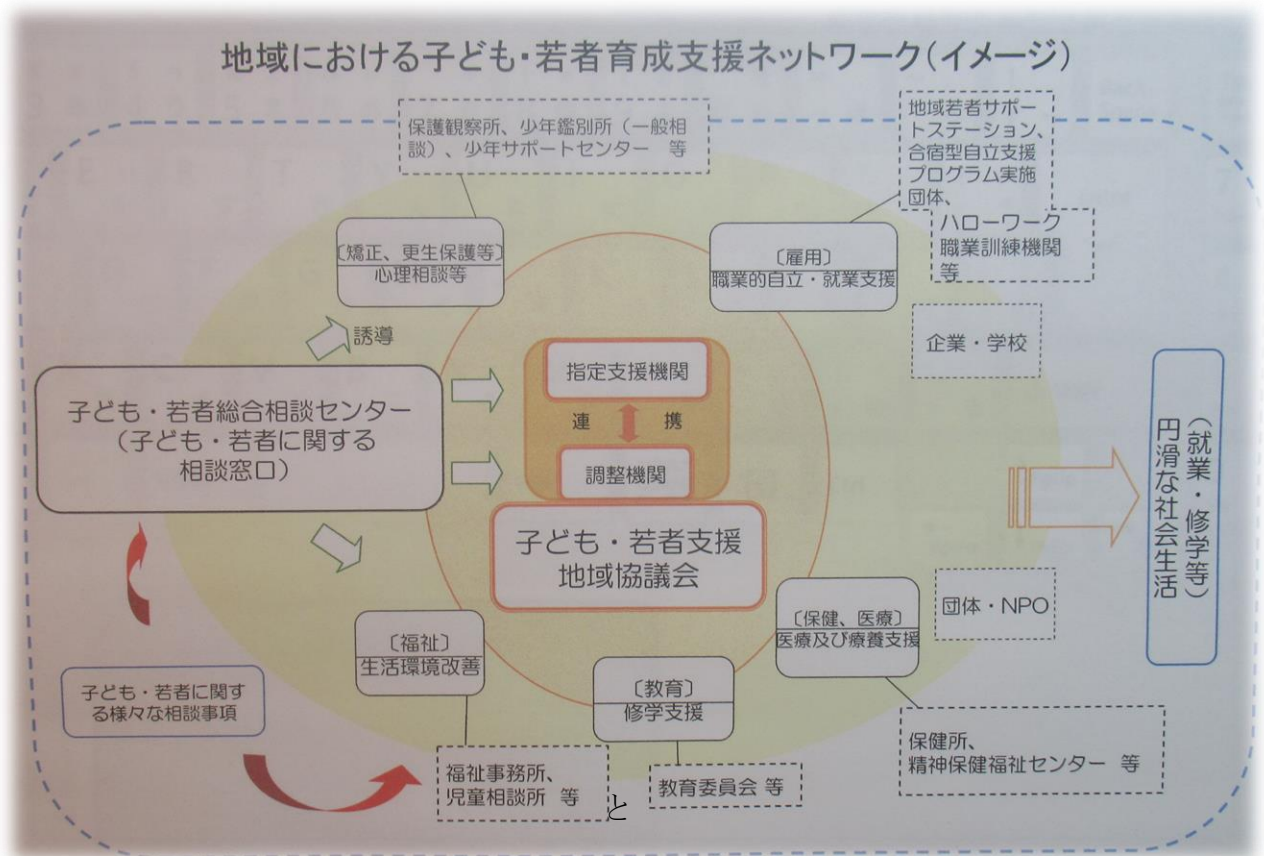
第3 基本的な施策

2 困難を有する子供・若者やその家族の支援

① 子供・若者の抱える課題の複合性・複雑性を踏まえた重層的な支援の充実

(子ども・若者支援地域協議会を通じた縦と横のネットワークの構築)

…子供・若者に対し年齢階層で途切れることなく継続した支援を行う「縦のネットワーク」…協議会の核となる機関・団体が中心となり、教育、福祉、保健、医療、矯正、厚生保護、雇用等の関係機関・団体が個々の子供・若者に関する情報を適切に共有し、有機的に連携する「横のネットワーク」を機能させる。



SNSを用いた若者相談支援

LINE相談の必要性

・ Twitter, Lineなどで「死にたい」「誰か泊めて」といったメッセージを発信する若者増加

・ 10代のさまざまな心理的問題
いじめ/自殺/虐待/犯罪被害者

・ 10代の遠隔通信ツールの変化
10代は電話、メールを使わない



電話相談との比較 26.4倍

児童・生徒1000人当たりの1日平均相談件数

相談方法	件数
電話	1.3
SNS(LINE)	32.4

SNS相談:文部科学省「平成30年度SNS等を活用した相談事業」(平成30年9月時点中間報告)30自治体(5602件)

電話相談:「24時間子供SOSダイヤル」都道府県及び指定都市教育委員会夜間・休日を含めて24時間対応している電話相談窓口)に寄せられた児童・生徒からの相談

全国SNSカウンセリング協議会2018年10月11日発表資料

※ 厚生労働省ではメール・SNS等による相談先について紹介しています。

● いのちの電話では、メールによる相談活動を行っております。

● チャイルドラインは18歳までの子どものための相談先です。

チャイルドラインの受け手と1対1のチャットで話すことができます

● Mex(ミクス) 家族や友達・からだ・性のこと等、人には言えない「困ったかも」を手助けする10代のためのWebサイトです。

カテゴリや場所等から、10代がメールや電話等で利用できる全国の相談窓口やサービスを検索することができます。

※ ひきこもりの現状

● ひきこもりは男性が多い。

15歳～35歳 男性 63.3% 女性 36.7%

40歳～64歳 男性 76.6% 女性 23.4%

● ひきこもりの期間

15～19歳 6ヵ月～1年 20%

3年～5年 80%

● 相談機関に相談したいと思うか

15～39歳 非常に思う4.1% 思う4.1%

少し思う24.6% 思わない65.3%

● 対策

ひきこもり状態にある方やそのご家族は、悩みや苦しみを抱え込む前に、生活困窮者支援者相談窓口

やひきこもり地域支援センターなどの扉をぜひ叩いてください。



【編集後記】

各アド会の活動を調査すると、アド会独自の事業と県民会議等の団体と連携され、個々のアドが地域の団体と連携して活動されていることが分かりました。

子供・若者支援育成の活動されている会員向けに必要な情報を発信しないといけないと痛感致しました。

また、情報を共有するために会員が、個々に活動されていることを順次事務局まで連絡していただけることを期待いたします。

今回、各県アド会から原稿をいただきありがとうございました。紙面の都合で掲載できていない原稿につきましては、次号にて紹介したいと考えています。

宮後弘満拝